



# 近畿支部会報

2023年11月 支部長

近畿支部お楽しみ例会では和束町正法寺に行きました。天気は曇り空でしたが、色づいている大きなイチョウの木を見ることができました。お寺の参道を歩いていると落ちていた銀杏を見つけました。一つ二つと拾いながら、「イチョウは外国語で何ていうの？」と参加者のS.Eさんに聞きました。銀杏は、ドイツ語でも、フランス語でも、GINKGO(ギンコ)と言うそうです。「銀行=GINKGO」お金と関係があるのかな？どうなのかな？中国ではイチョウのことを「鴨脚」と書いて「ヤーチャオ」のように発音して呼んでいたことがあり、それが変化して「いちよう」となったそうです。その結果、「銀杏の木」を「いちようのき」と読むようになり、実のときだけ「銀杏」を「ぎんなん」と古来の読み方で読んで、区別するようになったそうです。家でベルリンから来ているS.Eさんに採ってきた銀杏の外側の皮を取り除いて実を見せました。ナッツと一緒に中は硬いのかなと思ったそうですが、やわらかくて驚いていました。ドイツでは実ができることは知らなく食べたことはなかったそうです。秋の味覚を楽しんでもらいました。



今回の会報は、次の内容でお届けします。

1. 例会報告～小林ガーデン・和束を訪ねて～ . . . . . 京都市 W.H
2. トラベラー受け入れ報告
  - JoさんとNiさん . . . . . 久御山町 A.K
  - Viさんを受け入れて . . . . . 久御山町 A.K
  - インドからのお客様 . . . . . 京都市 H.T
  - Anさんあれこれ . . . . . 京都市 H.T

## 1. 例会報告～小林ガーデン・和束を訪ねて～



京都市 W.H

夏はいつ終わるのかと思っていた矢先、急に冷え込んだ11月12日(日)、参加者は近畿支部からK.Mさん、H.Tさん、O.Mさん、Asさん夫妻、W.H、会員外はAsさんがホストをされているServas GermanyからS.Eさん、H.Tさんのお友達のO.M

さんと F.M さん、以上 9 名でした。

JR 木津駅に集合して、先ずは一昨年春にも訪れた“小林ガーデン”へ。その時は見事なバラが咲いていましたが、今回は又違った様相を呈した魅力の薔薇に出会いました。K.M さんが丹精込めて作られた野菜畑や果樹も見せていただきました。別荘には K.M さんが鈴なりのゆず、渋柿、菊芋、収穫された野菜達を置いてくださっていて、新鮮さ抜群のお土産も厚かましく頂きました。

小林ガーデンでのお弁当タイムの後、K.M さんの案内で宇治茶の主産地和東町の広大な茶畑を見ながら正法寺に向かいました。まだ半分緑が残る紅葉が素敵でした。傘をさす人、ささない人そんな雨の中イチョウの絨毯に落ちている銀杏、チンして塩を振ってビールのあて、茶碗蒸しに入れてなど思いをめぐらせながら拾いました。次は K.M さんお薦めの和東茶カフェへ。大きな窓からは綺麗に整えられた茶畑が広がり、茶どころならではのスイーツメニューで各々ほっこりしました。ドイツ人の S.E さんは 3 種類の抹茶の飲み比べをされていました。自分なりにランク付けされていましたが、さてお味のほどは？

インバウンドの数がコロナ禍前を上回ったとかで、京都市内の観光地は外国人観光客でいっぱいです。紅葉半ばの秋を満喫した今日を振り返って、自然いっぱいの田舎に目を向ければ、又違った日本の良さがわかるのではと思いました。

帰りの車中で H.T さんのお友達に「小旅行に来たみたい」と喜んでいただけて、今回の企画は大成功でした。いつもながら K.M さんの心遣いに感謝です。

\*イスラエル軍による無差別攻撃で大変な状況にあるガザに対して支援金をお願いしたところ、5,000 円集まりました。支援金はユニセフに送ります。ありがとうございました。H.T

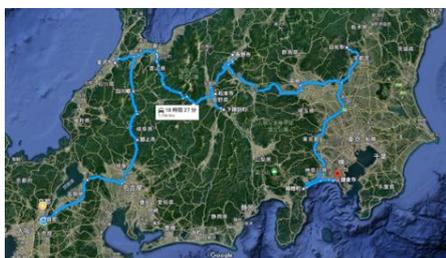


## 2. トラベラー受け入れ報告

### Jo さんと Ni さん

久御山町 A.K

Jo さんと Ni さんは、成田に着いて東京を観光しました。お茶室で体験した後に部屋を出た時に、軒先が低くなっていて Jo さんは頭部を 4 針縫ったそうです。痛そう！その後、飛行機で関西空港に移動し、レンタカーを借りて赤目四十八滝に行き、奈良を経由して 10 月 7 日に我が家に来られました。ナビに電話番号を入れたのだけど表示された住所に行けなくて困ってしまい



au ショップのお店の人に助けてもらって無事我が家に到着！近く



のコインパーキングに預けていました。英語表記にもなるので、とても便利だと話してくれました。ただ残念なことは、新しい500円が使えないのだそうです。Joさんは、写真を撮るのが趣味でお土産に写真を3枚いただきました。車で移動するルートを聞きました。いろいろな場所を経由して成田まで行かれるそうです。すごい！！

## Viさんを受け入れて

久御山町 A.K

サーバスの会員と交流したい人がいるとのメールをK.Sさんからもらいました。その人はフランスからのViさんでした。10月18日、尼崎のお友達の家から我が家に、お花と和菓子を持ってきてくれました。あんこが大好きだけれどお肉は食べないと言われました。メールの中で私たちの日常生活にとっても興味を持っていました。週3回こども園が終わってから行っている来年一年生になるバングラデシュの女の子の日本語支援の様子を見ました。語学にとっても興味があり、夜は久御山日本語教室を見学して、学習者さんと交流しました。Viさんは数年で仕事を替えるし、今は充電期間で日本の良いところを学んでいるそうです。Viさんの働き方の考えの違い



に私は驚きました。フランスに帰国してからは、ブラジルに行く予定を話してくれました。



10月19日、宇治散策に出かけました。対鳳庵のお茶室で抹茶体験、その後、福寿園宇治茶工房でお茶製法の流れを展示で見ました。宇治神社・宇治上神社を参拝して、ウサギのおみくじをお友達のお土産に買っていました。ランチの場所を探していると、「KOKORO (心) のお店の名前とコロコロ (掃除をするもの) は同じ？」と聞かれて、説明したら納得されました。JR宇治駅で別れました。

## インドからのお客様

京都市 H.T

インドのAsさんとVeさんご夫婦が9月28日～30日の3泊で三重のN.Sさんと我が家のステイを計画されました。三重は朝早い電車で移動するとのことで、我が家は30日1泊で受け入れる事にしました。



30日には昼前に来られて一緒にランチをした後、奈良に行くとのことなので、直ぐに出発してもらいました。夕食は引きこもりの研究をしている友人ご夫婦がインドの引きこもりの事を知りたいと来られて一緒に食事を楽しみ、話を聞くことになりました。インドでは引きこもりは問題になっていないとのことでした。なぜなら家族は子供が沢山いて、母親は大抵仕事をせずに家で始終子供を見守っているし、引きこもりになる社会状態ではないということでした。私達も小さい頃を思い出

すと納得がいきました。しかし、今インド社会は変わってきている。以前は親が年老いたら子供が見るのが当然だったけれど、この頃は老人ホームが出来てきている、子供もそんなに沢山生まなくなっている、人は田舎より都市に集中してきているという社会情勢だそうです。

翌日は広島へ行くために朝食は6時から始めて、7時前には我が家を出発され、京都見物は無しという忙しいスケジュールでした。

## Anさんあれこれ

京都市 H.T

私の教室の書道展が10月21、22日に池坊アートフォーラムであり、Anさんが見に来てくれました。その後Anさんは下関に行くとのことで、時間があるからと京都駅まで元気に2Km歩いて行かれました。下関では赤間神宮で壇ノ浦の戦いに関するイベントが開かれていました。Anさんは赤間神宮の御朱印を集めれば、扇面の御朱印帳が完成してそれを扇子に仕立てて貰えるそうです。



下関から帰って27日の勤務終了後、買ってきたお土産を持って我が家に来てくれました。Sさん夫妻と私たち夫婦を交えて5人で夕食にしました。Anさんは写した動画を見せながらイベントの報告をしてくれました。色んな物語が演じられていて、その一つ一つのストーリーを説明してくれました。御朱印を集めて扇子を作れると云うことも、赤間神宮でイベントがあることも知らない4人は、又、又、Anさんから日本の事を学びました

...